

第46回日本臨床栄養学会総会・第45回日本臨床栄養協会総会

第22回大連合大会

持続可能な活力ある社会の発展に貢献する
臨床栄養学

プログラム・講演要旨集

会期 2024年10月5日(土)～10月6日(日)

会場 KFC Hall & Rooms

〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1
国際ファッションセンタービル
TEL:03-5610-5801

市民公開講座

開催日 2024年10月4日(金) 14:00～16:00

会場 KFC Hall (KFC Hall & Rooms 3階)

第46回日本臨床栄養学会総会 会長 吉田 博

(慈恵大学 理事、東京慈恵会医科大学附属柏病院 病院長
東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 教授)

第45回日本臨床栄養協会総会 会長 鷺澤 尚宏

(東邦大学医学部臨床支援室 教授
東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター部長、栄養部部長)

後援

公益社団法人 日本医師会

公益社団法人 東京都医師会

公益社団法人 日本栄養士会

公益社団法人 東京都栄養士会

会 長 挨拶



第46回日本臨床栄養学会総会

会長 吉田 博

このたび、第46回日本臨床栄養学会総会の会長を担当することになり、第22回大連合大会として東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター部長・教授の鷲澤尚宏先生（第45回日本臨床栄養協会総会会長）とともに、2024年10月5日（土）・6日（日）の両日に、東京・両国KFC Hall & Roomsにて現地開催させていただきます。歴史と伝統のある本学会総会会長の名誉を賜りましたこと、機会を与えていただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

今回のメインテーマは「持続可能な活力ある社会の発展に貢献する臨床栄養学」といたしました。わが国では2021年からは「脳卒中と循環器病克服」のための第二次5ヵ年計画が進められていますが、こうした生活習慣病等はあらゆる病態の重症化の原因にもなり、小児から高齢者の全てのライフコースにわたり国民の重要な健康課題です。「人は血管とともに老いる」ことから、特別セッションとして日本動脈硬化学会との合同シンポジウム「動脈硬化から身を守る健康食 ザジャパンダイエット」を企画しました。また健康寿命の延伸が人々の健康とともに健全な社会にとって鍵となりますが、その中で高齢者のフレイル・サルコペニア対策が重要であることに加えて、健康日本21の次なるプランとしては、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」がビジョンであります。このように世界的・国家的課題である持続可能な開発目標・SDGsの中で、目標3「すべての人に健康と福祉を」には、医学・医療なかでも栄養学の果たす役割が大きいことは論を俟ちません。この数年のなかで地球温暖化から“沸騰化”という相次ぐ異常気象の影響をはじめ、プラネタリーヘルスの視座から環境問題と人の健康を結び付けて考える必要があり、特別企画パネルディスカッションとして「食の未来と健康」を企画しました。

学会側からの特別講演としましては、琉球大学国際地域創造学部・ブルーゾーン沖縄研究センターの荒川雅志教授から、「世界長寿地域ブルーゾーン沖縄の食とつながり」をテーマにご講演いただきますとともに、協会側の特別講演としては辨野義己先生（辨野腸内フローラ研究所理事長・理化学研究所名誉研究員）から、「健康寿命を延伸する最高の腸活」をテーマにご講演いただきます。また学会および協会双方の理事長講演および会長講演、優秀論文賞受賞講演、学会理事長企画としては、「治療食見直しに関する3学会合同委員会報告」などが行われます。さらに今年2024年には、ミネラル（亜鉛、セレン）の診療指針改訂および「サルコペニア・フレイルに関する栄養管理ガイドライン」が発信されますので、各関連シンポジウムのなかで紹介されます。他企画をあわせてシンポジウム4個、パネルディカッション5個、ワークショップ8個（「能登地震の現場からの提言」を含む）が予定されています。その他に教育講演10個、若手奨励賞演題、一般演題、共催セミナーなどが企画されています。またサプリメントフォーラム「健康食品をもう一度考える」、市民公開講座「脂肪肝ってなに？ 何がいけないの？」（AMED後援）などが行われます。

10月5日（土）の夜には、ご参加いただいた皆様と楽しいひと時とともに交流を深めていただくために情報交換会をご用意しております。そのなかでは東京慈恵会医科大学のゴスペルの皆様の歌声も披露されますので、ぜひお楽しみください。

健やかに生きる力の源は栄養です。今回の大会テーマのもと、全国より多職種の方々に生きる力の象徴ともいえる国技館を擁する東京・両国にお集まりいただき、最新の臨床症例や研究成果の発表・討議等から得られる成果は臨床栄養学の実践に活かされ、さらには将来の臨床栄養学の方向性を照らすと期待されます。臨床栄養学について共に語り合う場として第22回大連合大会がお役に立てますよう努めてまいりますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。ご高配のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

会 長 挨拶



第45回日本臨床栄養協会総会

会 長 鷺澤 尚宏

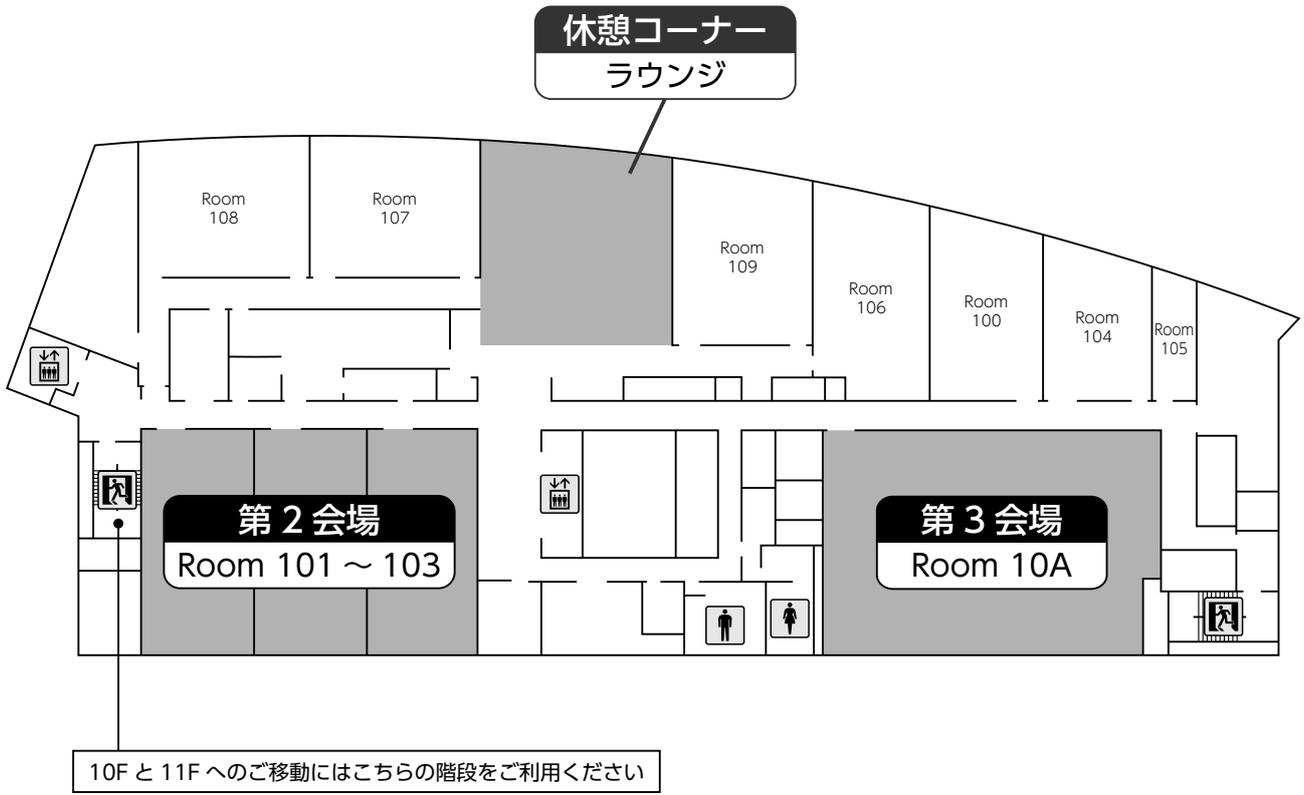
とうとう開催日がやってきました。

日本臨床栄養協会は、1979年に臨床栄養の研究とスキルアップのために設立されました。医師と栄養士が手を組んで何をなし得るのかを追い求めてきた団体で、この考えは、今、多くの医療機関で普及しているチーム医療のさきがけでもあります。

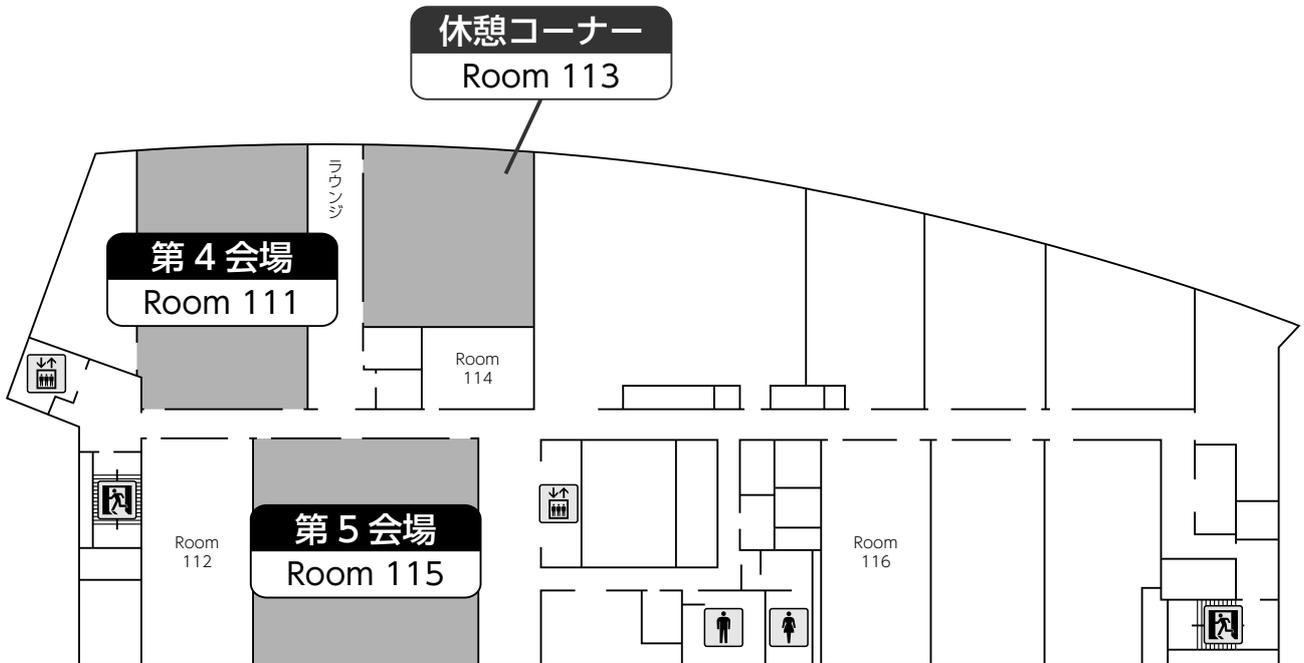
吉田博先生（第46回日本臨床栄養学会総会会長、慈恵大学 理事、東京慈恵会医科大学附属柏病院 病院長、東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 教授）のご指導をいただき、第22回大連合大会を開催することが出来ました。メインテーマを「持続可能な活力ある社会の発展に貢献する臨床栄養学」とし、時代の流れにマッチした、手応えのあるプログラムを意識しました。臨床現場のレギュラトリーサイエンスとしての臨床栄養学は、支援医療と考えられてきましたが、今では「栄養治療」と呼ばれ、基盤を構築するに至っております。日本臨床栄養協会が力を入れてきた栄養サプリメントの適正使用はその中心ともいえる存在に発展しました。これらの総合力を駆使した近代医療の次の姿を想像できるプログラムとなっております。

会場に隣接する現在の横網町公園はもともと陸軍被服本廠があった土地ですが、関東大震災前年の大正11（1922）年に赤羽に移転したことから、広い空き地となっていました。火災で焼け出された多くの人々が、安全とされていたこの被服廠跡地に避難し、2次災害が発生した悲劇の地でもあります。園内には東京慰霊堂と東京都復興記念館がありますので、お時間に余裕のある方は是非、こちらも見学ください。両国は、かつて1900年初頭の私鉄総武線両国橋駅であり、東京の東の玄関口として、千葉、茨城から上京する人々を迎えておりました、現在では国技館、江戸東京博物館が創設され、北には東京スカイツリーがそびえ立つ、古くて新しい東京の顔となっております。この地でみなさんとともに新しい時代の栄養療法を体験してみたいと思います。実りある学術集会となりますよう、たくさんの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

10F



11F



参加者へのご案内

1. 開催形式について

現地開催およびWeb開催（オンデマンド配信）の併用といたします。

現地開催：2024年10月5日（土）～10月6日（日）

※市民公開講座10月4日（金）14：00～16：00

オンデマンド配信：2024年10月21日（月）～12月9日（月）

※配信予定セッションは、日程表にてご確認ください。

（変更、セッション内で配信されない演題がでる場合もございます。予めご了承ください。）

2. 参加登録について

■参加登録期間

現地参加	2024年8月30日（金）12：00～10月6日（日）16：30
Web参加	2024年8月30日（金）12：00～12月9日（月）15：00（予定） コンビニ決済：12月2日（月）24：00まで（予定）

すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。

学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。

※当日、会場での参加登録（参加費支払い）は、できません。

◇参加費

会 員	12,000円（不課税）
非会員 （医師・企業・その他一般）	15,000円（課税／消費税10％込）
非会員 （医師以外のメディカルスタッフ： 栄養士・薬剤師・保健師・看護師など）	14,000円（課税／消費税10％込）
初期臨床研修医 ※1)	3,000円（要証明書）
学生・大学院生 会員 ※2)	無料
学生・大学院生 非会員 ※3)	2,000円（要証明書）
情報交換会	5,500円（課税／消費税10％込）

※1) 初期臨床研修医の方は、参加登録時に所定の身分証明書の添付が必要となります。ご準備のうえ参加登録を開始してください。（初期臨床研修医証明書）

※2) 学生・大学院生会員の方は、会員番号をご登録いただきますので学生証のアップロードは不要です。

※3) 学生・大学院生の方は、参加登録時に学生証の添付（pdf、jpegなど）が必要となります。ご準備のうえ参加登録を開始してください。

- ・参加登録完了後、自動送信メールをお送りします。メールが届いていない場合は、ホームページよりお問合せください。
- ・決済完了後の返金はいたしませんので、ご了承ください。お支払いいただいた参加登録費の返金、および参加カテゴリーの変更はお受けいたしませんので、登録の際は十分にご注意ください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。

- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

〈参加受付デスクオープン時間〉

10月5日（土）8：00～18：30

10月6日（日）8：00～16：30

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

3. プログラム・講演要旨集

会員の方は、マイページのPDF版もしくは事前にお送りしている冊子版をお持ちください。

非会員の方は、マイページのPDF版をご利用ください。

なお、別途冊子版が必要な方は、受付にて3,000円（課税／消費税10％込）でお買い求めください。

4. クローク

場 所：3F KFC Hall Annex

※傘、貴重品およびPCのお預かりはできません。

※預けたお荷物は必ず、ご利用日当日中にお引き取りください。

※10月5日（土）情報交換会にご参加の方は、情報交換会前にお荷物のお引き取りのうえご移動ください。

5. 若手奨励賞

ノミネートされた演題は、審査委員によりプレゼンテーションの審査を行い、10月6日（日）の閉会式にて受賞者の表彰を行います。

6. ランチョンセミナーについて

当日配布のチケット制です。

3F「参加受付」付近の「チケット配布デスク」にて、チケットをお受け取りのうえ、各会場へお越しください。

〈チケット配布時間〉

10月5日（土）8：00～11：40

10月6日（日）8：00～11：45

※チケットはなくなり次第配布終了となります。

※チケットは、お一人様1枚の配布、セミナー開始と同時に無効となります。

7. 情報交換会のご案内

日 時：10月5日（土）19：00～20：30

会 場：第一ホテル両国 5F「清澄」

参加費：5,500円（課税／消費税10％込）

※事前申込制です。参加登録後、「マイページ」よりお申し込みください。

8. 認定単位について

本大会の参加・発表にて取得可能な単位は以下のとおりです。

番号	認定学会・団体名	認定種別	認定単位	取得単位数	認定方法
1	日本臨床栄養協会	NR・サプリメント アドバイザー	資格更新	参加10単位、サプリメント フォーラム聴講10単位	※1
		栄養相談専門士	資格更新	参加10単位	
2	日本臨床栄養学会	認定臨床栄養医/ 認定臨床栄養指導医	新規申請・更新	参加8単位/座長演者 2単位	※2
3	日本栄養士会	認定管理栄養士・ 認定栄養士/小児栄養分野 管理栄養士・栄養士		参加2単位	※3
4	日本糖尿病療養指導士 認定機構	管理栄養士・栄養士 第1群	認定・更新	参加2単位/発表2単位 (申告時審査あり)	※4
5	日本栄養治療学会	栄養サポートチーム専門 療法士 (NST 専門療法士)	認定試験・ 更新・復活	参加5単位	※5
6	日本健康・栄養食品協会	食品保健指導士	認定資格更新	参加1単位/ 発表・講演2単位	※3
7	日本食品安全協会	健康食品管理士	研修会単位	参加5単位	※6
8	日本健康・栄養システム 学会	臨床栄養師	継続研修単位	参加10単位	※3
		臨床栄養師研修	認定講座履修 互換認定	参加10時間/ 口頭発表3時間	
9	日本糖尿病協会	登録医・糖尿病認定医/ 登録歯科医	昇格・更新	受講1回分	※7

※1 オンライン参加登録の際に、資格取得希望者のみ単位認定取得希望にチェックを入れてください。チェックがない場合、単位付与できません。

サプリメントフォーラムは会場入口でQRコード受付を行いますので、会員証(白いQRコード入りカード)またはスマートフォンで会員マイページのQRコードが表示できるようにご準備ください。受付は入場時のみです。システムにQRコード受付登録がない方への単位付与はできません。

サプリメントフォーラムは大会終了後、日本臨床栄養協会からオンデマンド配信(有料)を予定しています。聴講の申し込みについては、日本臨床栄養協会から後日案内いたします。

※ただし大連合大会で聴講された方または大会事務局が実施するオンデマンド配信を聴講された方には、単位を重複して付与はしません。申し込みの際、ご注意ください。

※オンデマンド配信の視聴時間が短い場合、単位付与が認められない場合があります。(ログを確認します。)

※大会事務局が実施するオンデマンド配信で取得する単位が、2024年度の資格更新に必要な方は10月23日(水)までに視聴を終えてください。(更新手続き締め切りに間に合わない為)

※2 オンライン参加登録の際に、単位認定取得希望にチェックを入れてください。

※3 大会参加証明書を保管のうえ各自で申請を行ってください。

※4 CDEJ 認定機構からの情報をご確認ください。

※5 大会参加証明書を保管のうえ各自で申請を行ってください。

貴会学術集会での発表歴・司会・座長・コメンテーター歴は本学会認定資格「認定医・指導医・認定歯科医」の新規申請・更新・復活の際、クレジットとしてご利用いただけます

※6 大会参加証明書を保管のうえ各自で申請を行ってください。

オンデマンド配信視聴による単位互換申請の際は、参加証を協会までご提出ください。

※7 糖尿病認定医・登録歯科医の方は、昇格・更新申請時に更新申請書に添えて、特設視聴サイトより参加証明書をダウンロードしてご送付いただけます。

参加証明書は、昇格・更新申請時まで保管ください。詳しくは、日本糖尿病協会 (office@nittokyo.or.jp) へ直接お問合せください。

※Web参加のみの方は視聴サイトより学会参加証明書をダウンロードしてください。

9. その他

・講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

座長・演者へのご案内

1. 座長の方へ

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ

今回、一部セッションはオンデマンド配信用に当日講演収録（スライドと音声）をおこないます。収録対象セッションは日程表で確認してください。

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付をおこなってください。ご発表セッション開始15分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題（下記以外のセッション）	事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
若手奨励賞候補	発表8分、討論3分
一般演題	発表7分、討論2分

(2) 発表方法に関しまして

- ①発表形式はPC発表です。
- ②発表データは、16：9、4：3、いずれのサイズでも可能です。
- ③会場へは、USBメモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- ④講演開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。
- ⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
- ⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

- ①ソフトは、以下のものをご使用ください。
Microsoft PowerPoint
※Macをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
- ②フォントはOS標準のもののみご使用ください。

(4) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ③バックアップとして、必ずメディア（USBメモリ）もお持ち込みください。
- ④PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ⑤プロジェクターとの接続ケーブルは、HDMI、Dsub-15ピンです。
PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
※特にVAIO、MacBook等小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ⑥スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除をお願いいたします。
- ⑦コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

(5) PC受付オープン時間 (3F KFC Hallホワイエ)

10月5日 (土) 8:00~18:30

10月6日 (日) 8:00~16:30

4. 利益相反の開示について

筆頭演者(発表者)は、スライドの最初に(または演題・発表者などを紹介するスライドの次に)、今回の演題発表に関連するCOI状態を開示してください。

※詳細は大会ホームページ(<http://rinsyo-eiyo2024.umin.jp/index.html>)内「演題登録」の「利益相反(COI)の開示について」をご参照ください。様式もダウンロード可能です。

会期中の会議等のお知らせ

1. 第46回日本臨床栄養学会総会

理事会	10月4日（金）16：15～17：30	第2会場（10F Room101～103）
社員総会（評議員会）	10月6日（日）12：15～13：15	第5会場（11F Room115）
会員総会	10月6日（日）13：20～13：50	第1会場（3F KFC Hall）

2. 第45回日本臨床栄養協会総会

理事会	10月4日（金）17：30～18：45	第3会場（10F Room10A）
社員総会（評議員会）	10月5日（土）12：10～13：10	第5会場（11F Room115）
会員報告会	10月5日（土）13：20～13：50	第1会場（3F KFC Hall）

第46回日本臨床栄養学会総会・第45回日本臨床栄養協会総会 第22回大連合大会

プログラム委員会

第46回日本臨床栄養学会総会 会長

慈恵大学 理事／東京慈恵会医科大学附属柏病院 病院長
／東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 教授

吉田 博

第45回日本臨床栄養協会総会 会長

東邦大学医療センター大森病院 医学部臨床支援室 教授
／東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター 部長 栄養部 部長

鷺澤 尚宏

第46回日本臨床栄養学会総会 事務局長

東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授
／東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 診療部長

藤本 啓

第45回日本臨床栄養協会総会 事務局長

東邦大学医療センター大森病院 栄養部 主任

中村 芽以子

第46回日本臨床栄養学会総会 プログラム委員

神戸学院大学 栄養学部 臨床栄養学部門 教授
日本女子大学 家政学部 食物学科 臨床医学・代謝内科学研究室 教授
徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野 教授
名鉄病院 院長
日本女子大学 家政学部 食物学科 准教授

藤岡 由夫
中島 啓
脇野 修
葛谷 雅文
松井 貞子

第45回日本臨床栄養協会総会 プログラム委員

国立大学法人上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授
大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 栄養管理室 室長
北海道文教大学 人間科学部 健康栄養学科 科長／教授
帝京平成大学社会薬学教育研究センター 薬学部 教授

野口 孝則
西本 裕紀子
田中 弘之
小原 道子

日本臨床栄養学会総会・日本臨床栄養協会総会 大連合大会の軌跡

- 第25回日本臨床栄養学会総会・第24回日本臨床栄養協会総会 大連合大会
第25回日本臨床栄養学会総会会長 橋詰 直孝
第24回日本臨床栄養協会総会会長 中村 丁次
会期：2003年10月3日（金）～5日（日）
会場：パシフィコ横浜
- 第26回日本臨床栄養学会総会・第25回日本臨床栄養協会総会 第Ⅱ回大連合大会
第26回日本臨床栄養学会総会会長 南部 征喜
第25回日本臨床栄養協会総会会長 藤原 政嘉
会期：2004年10月1日（金）～3日（日）
会場：大阪国際交流センター
- 第27回日本臨床栄養学会総会・第26回日本臨床栄養協会総会 第Ⅲ回大連合大会
第27回日本臨床栄養学会総会会長 齋藤 康
第26回日本臨床栄養協会総会会長 荒木 順子
会期：2005年11月11日（金）～13日（日）
会場：パシフィコ横浜（会議センター）
テーマ：生きる—いのちの栄養・いやしの食事—
- 第28回日本臨床栄養学会総会・第27回日本臨床栄養協会総会 第4回大連合大会
第28回日本臨床栄養学会総会会長 都島 基夫
第27回日本臨床栄養協会総会会長 山下 光雄
会期：2006年9月1日（金）～3日（日）
会場：学術総合センター
テーマ：生命科学のエビデンスを求めて—少子高齢化社会の栄養と食のユニバーサルデザインをめざして—
- 第29回日本臨床栄養学会総会・第28回日本臨床栄養協会総会 第Ⅴ回大連合大会
第29回日本臨床栄養学会総会会長 馬場 忠雄
第28回日本臨床栄養協会総会会長 戸田 洋子
会期：2007年11月16日（金）～18日（日）
会場：京都テルサ
テーマ：臨床栄養学の展開、そのサイエンスとアート
- 第30回日本臨床栄養学会総会・第29回日本臨床栄養協会総会 第6回大連合大会
第30回日本臨床栄養学会総会会長 白井 厚治
第29回日本臨床栄養協会総会会長 山岸 大治
会期：2008年10月9日（木）～11日（土）
会場：大手町サンケイプラザ
テーマ：生命の呼び覚まし—食に始まり、食で輝く—
- 第31回日本臨床栄養学会総会・第30回日本臨床栄養協会総会 第7回大連合大会
第31回日本臨床栄養学会総会会長 高木 洋治
第30回日本臨床栄養協会総会会長 脇 昌子
会期：2009年9月18日（金）～20日（日）
会場：神戸国際会議場
テーマ：“しょく”のシナジー 健康長寿社会へ
- 第32回日本臨床栄養学会総会・第31回日本臨床栄養協会総会 第8回大連合大会
第32回日本臨床栄養学会総会会長 井口 明久
第31回日本臨床栄養協会総会会長 清水 俊雄
会期：2010年8月28日（土）～29日（日）
会場：名古屋国際会議場
テーマ：科学としての栄養学—最新の叡智を実践へ—
- 第33回日本臨床栄養学会総会・第32回日本臨床栄養協会総会 第9回大連合大会
第33回日本臨床栄養学会総会会長 中尾 俊之
第32回日本臨床栄養協会総会会長 松崎 政三
会期：2011年10月28日（金）～29日（土）
会場：都市センターホテル
テーマ：栄養～新たな医療への展開～
- 第34回日本臨床栄養学会総会・第33回日本臨床栄養協会総会 第10回大連合大会
第34回日本臨床栄養学会総会会長 及川 眞一
第33回日本臨床栄養協会総会会長 古畑 公
会期：2012年10月6日（土）～7日（日）
会場：都市センターホテル
テーマ：150年の軌跡と未来への栄光 —10年を振り返り、士気の鼓動を伝える
- 第35回日本臨床栄養学会総会・第34回日本臨床栄養協会総会 第11回大連合大会
第35回日本臨床栄養学会総会会長 吉川 敏一
第34回日本臨床栄養協会総会会長 位田 忍
会期：2013年10月4日（金）～6日（日）
会場：京都テルサ
テーマ：栄養へのめざめ・広がり —その実現をチーム医療に求めて—

第36回日本臨床栄養学会総会・第35回日本臨床栄養協会総会 第12回大連合大会

第36回日本臨床栄養学会総会会場 近藤 和雄

第35回日本臨床栄養協会総会会場 武田 純枝

会期：2014年10月4日（土）～5日（日）

会場：JPタワー ホール&カンファレンス

テーマ：栄養学と医学の融合 ～基礎研究に基づいた実践を目指して～

第37回日本臨床栄養学会総会・第36回日本臨床栄養協会総会 第13回大連合大会

第37回日本臨床栄養学会総会会長 多田 紀夫

第36回日本臨床栄養協会総会会長 白石 弘美

会期：2015年10月2日（金）～4日（日）

会場：都市センターホテル

テーマ：疾病の発症と重症化を予防する栄養学

第38回日本臨床栄養学会総会・第37回日本臨床栄養協会総会 第14回大連合大会

第38回日本臨床栄養学会総会会長 福尾 恵介

第37回日本臨床栄養協会総会会長 新宅 治夫

会期：2016年10月7日（金）～9日（日）

会場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

テーマ：次世代に伝える栄養学～人に寄り添う臨床栄養学を目指して～

第39回日本臨床栄養学会総会・第38回日本臨床栄養協会総会 第15回大連合大会

第39回日本臨床栄養学会総会会長 横手 幸太郎

第38回日本臨床栄養協会総会会長 久保 明

会期：2017年10月13日（金）～15日（日）

会場：幕張メッセ国際会議場

テーマ：NEW トリッシュョン～超高齢社会における臨床栄養学の展開～

第40回日本臨床栄養学会総会・第39回日本臨床栄養協会総会 第16回大連合大会

第40回日本臨床栄養学会総会会長 大荷 満生

第39回日本臨床栄養協会総会会長 大澤 繁男

会期：2018年10月5日（金）～7日（日）

会場：虎ノ門ヒルズフォーラム

テーマ：人体栄養の新時代をひらく

第41回日本臨床栄養学会総会・第40回日本臨床栄養協会総会 第17回大連合大会

第41回日本臨床栄養学会総会会長 葛谷 雅文

第40回日本臨床栄養協会総会会長 塚田 定信

会期：2019年10月26日（土）～27日（日）

会場：名古屋ガーデンパレス

テーマ：ライフステージを考慮した臨床栄養学の発展—世代をつなぐ&地域をつなぐ食と栄養—

第42回日本臨床栄養学会総会・第41回日本臨床栄養協会総会 第18回大連合大会

第42回日本臨床栄養学会総会会長 曾根 博仁

第41回日本臨床栄養協会総会会長 野口 孝則

会期：2020年10月19日（月）～11月2日（月）

会場：Web 開催

テーマ：臨床栄養学が切り拓く健康寿命の創造

第43回日本臨床栄養学会総会・第42回日本臨床栄養協会総会 第19回大連合大会

第43回日本臨床栄養学会総会会長 菅野 義彦

第42回日本臨床栄養協会総会会長 矢澤 一良

会期：2021年10月2日（土）～3日（日）

会場：Web 開催（ライブ配信）

テーマ：臨床栄養学による予防医学 フレイルと感染症の「傾向と対策」

第44回日本臨床栄養学会総会・第43回日本臨床栄養協会総会 第20回大連合大会

第44回日本臨床栄養学会総会会長 佐々木 章

第43回日本臨床栄養協会総会会長 木戸 康博

会期：2022年10月7日（金）～9日（日）

会場：アイーナ（いわて県民情報交流センター）

テーマ：未来を切り拓く臨床栄養学～臨床栄養学のリテラシー～

第45回日本臨床栄養学会総会・第44回日本臨床栄養協会総会 第21回大連合大会

第45回日本臨床栄養学会総会会長 西口 修平

第44回日本臨床栄養協会総会会長 西本 裕紀子

会期：2023年11月11日（土）～12日（日）

会場：大阪国際交流センター

テーマ：エビデンスに基づく臨床栄養学の創造～“食”を制するは喜びに通ず～

第46回日本臨床栄養学会総会・第45回日本臨床栄養協会総会 第22回大連合大会

第46回日本臨床栄養学会総会会長 吉田 博

第45回日本臨床栄養協会総会会長 鷺澤 尚宏

会期：2024年10月5日（土）～10月6日（日）

会場：KFC Hall & Rooms

テーマ：持続可能な活力ある社会の発展に貢献する臨床栄養学

市民公開講座 「古くて新しい脂肪肝！ 正しく理解して健康を保ちましょう」

日 時：2024年10月4日（金）14時～16時

場 所：KFC Hall & Rooms

東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル

最寄駅：都営地下鉄大江戸線 両国駅（A1出口）直結

JR総武線 両国駅（東口・西口）徒歩約7分

アルコールをそれほど飲まず、肝炎ウイルスにも感染していない人の中にも、脂肪肝さらには脂肪肝炎が少なくないです。その多くは、糖尿病や脂質異常症、肥満やメタボリックシンドロームに伴うものです。脂肪肝は肝硬変や肝がんなどの肝臓の病気だけでなく、心筋梗塞・狭心症や脳梗塞など動脈硬化に関連する病気のリスクになります。脂肪肝について正しく理解し、明日からの健康に役立てましょう。

テーマ 「脂肪性肝疾患とは？ ～どのように対応しますか～」

司 会 吉田 博

第46回日本臨床栄養学会総会会長／東京慈恵会医科大学附属柏病院病院長・教授

日本臨床栄養学会副理事長／AMED研究吉田班代表

矢作 直也

自治医科大学内科学講座内分泌代謝学部門教授／日本臨床栄養協会理事／AMED分担者

講 師 徳重 克年 脂肪肝ってなに？ 何がいけないの？

JCHO 東京城東病院消化器内科／AMED参加者（前分担者）

西川 浩樹 臨床栄養のアプローチ：医師の立場から

大阪医科薬科大学第2内科／日本臨床栄養学会理事

長井 直子 脂肪肝と食事（栄養士の立場から）

大阪大学医学部附属病院栄養マネジメント部／日本臨床栄養協会理事

中村 詩織 食を通して笑顔へ繋ぐ～食育と防災視点の健康について～

日本食育HEDカレッジ代表理事

※企画趣旨についての詳細は、P156をご確認ください。

主催：第46回日本臨床栄養学会総会・第45回日本臨床栄養協会総会（第22回大連合大会）

後援：国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）予定